

# 町立病院の無床診療所への転換について

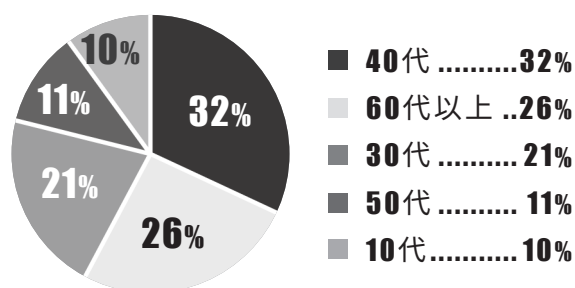
これまで、無床診療所への転換について検討してきましたが、関係機関との協議や町民アンケート、町民説明会のご意見等を踏まえ、**無床診療所へ転換することを決定いたしました。**令和6年4月1日から無床診療所の開設へ向け、町民説明会及び町民アンケートからいただいたご意見を踏まえながら進めていきます。

町民アンケートでは、多くの方が無床診療所への転換に賛同をいただきましたが、その中で近隣病院との連携強化を望むご意見も多い状況が確認できました。無床診療所となる場合には、入院患者の受け入れは富良野圏域のセンター病院である富良野協会病院をはじめ、近隣の医療機関と連

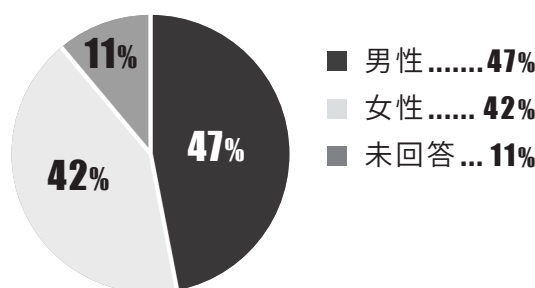
## アンケート調査結果

実施期間 7/5~8/10

### 年齢

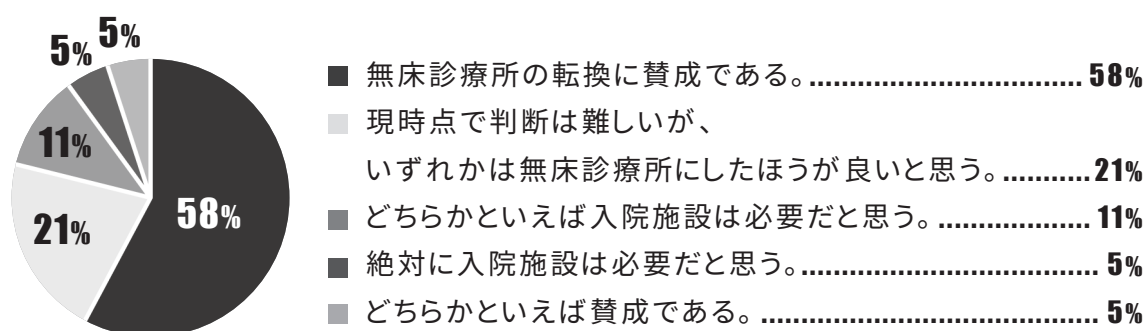


### 性別



年齢別で見ると、30代、40代、60代以上の方からの回答を多くいただきました。  
性別で見ると、男性、女性とも割合的に半数と均等のとれた回答状況でありました。

### 無床診療所への転換について



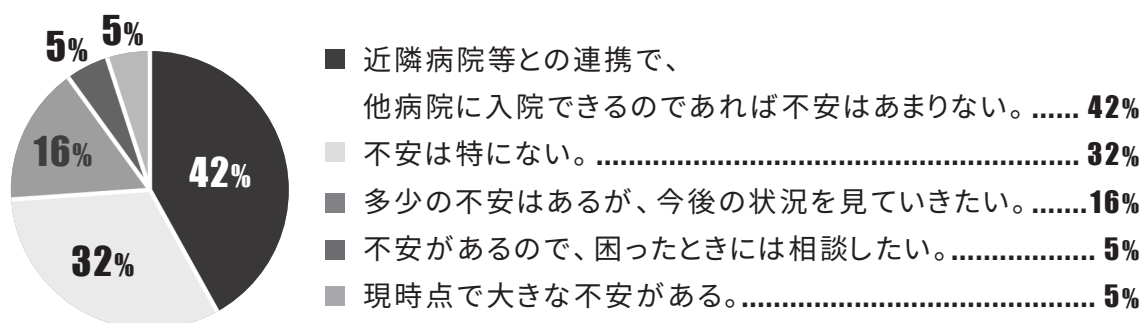
無床診療所への転換については、約84%の方が無床診療所とすることについて賛同していただいておりますが、約16%の方は入院施設が必要と考えている回答となりました。

携を強化していくことが必要となります。その連携強化により入院できる体制づくりを確立していきます。

町立病院に今後期待したいとのご意見としては、「小児科への対応強化」に関する要望が多く寄せられました。また、町民アンケートのほか町民説明会においても「在宅医療」についてのご意見をいただきました。

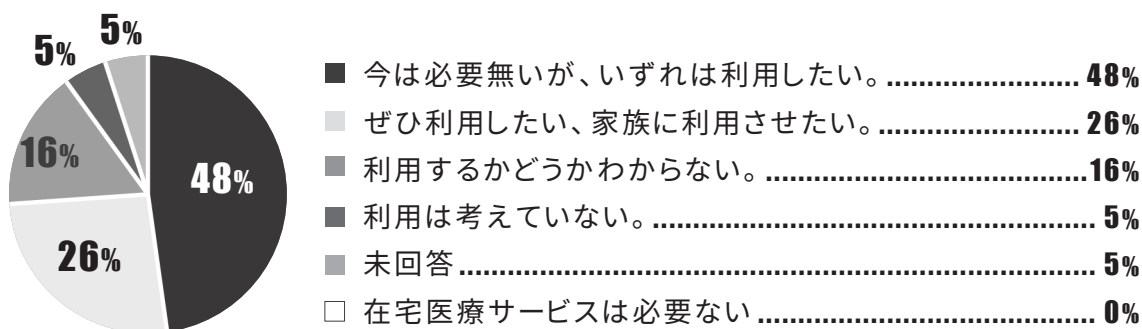
今後の町立病院が持続可能な機能、規模などを検討し、次の世代に負担を残さないように進めなければなりません。今回の皆さまのご意見を踏まえながら、今後の医療体制について引き続き検討していきます。

### 無床診療所への転換に対する不安



無床診療所への転換に対する不安としては、「不安がない」又は「近隣病院等との連携で、他病院に入院できるのであれば不安があまりない」との回答は約74%となりましたが、入院施設が無くなることに不安と考える方が約26%となりました。

### 在宅医療サービスについて



在宅医療サービスについては、約74%の方が利用をしたいと考えており、町内における在宅医療サービスの関心の高さを確認できました。利用は考えていない方も若干おられますが、在宅医療サービスは必要ないと考えている方はいませんでした。